

まぐの話題

※広報紙に「あなた」の写真が写って
いましたらご連絡ください。
写真をさしあげます。
(企画情報課 TEL45-9110)

▶森下町長と握手をする小林選手 (写真右)



夢は世界王者 (9/15)

大阪のメルパルクホールで行われたボクシング西日本新人王トーナメントで優勝し、西日本新人王のタイトルを獲得した小林健太郎さん(日笠出身)が、若狭町長にタイトル獲得を報告しました。

小林選手は、現在 20 歳で、ボクシングをしていた兄の影響を受け、16 歳で大阪の六島ジムへ入門し、18 歳でプロデビューしました。

現在は、10 月 29 日に行われる新人王西軍代表決定戦に向けて、仕事をしながら、毎朝のロードワークと夜のジム練習に励んでいます。

西軍代表決定戦に勝利すると、12 月の全日本新人王決定戦に挑戦することができます。

小林選手のご健闘を心よりお祈りします。



名水が隠し味 (9/16)

若狭瓜割名水公園で、名水を使ったカレーづくりが行われました。

この日は、三宅保育所かりん組の園児 17 人がカレーづくりに挑戦し、園児が持参した野菜を小さく切ったり、瓜割の滝の水を汲みに行ったりしました。

カレーが出来上がるころには、どんぐり組とさくらんぼ組の園児も合流し、みんなで名水公園の木漏れ日の中でカレーを食べました。

園児たちは、「自分たちで作ると美味しい」、「いつもは食べれない野菜も食べれた」と、何度もおかわりをしていました。



◀汲んできた水を鍋に入れる園児たち



▶カレーを食べる園児たち



◀荻野さんの指導を受ける参加者



▶荻野さんとの集合写真



未来の日本代表に熱血指導 (9/17)

元オリンピック男子バレーボール日本代表で、町のふるさと大使を務めている荻野正二さん(サントリーサンバースヘッドコーチ)によるバレーボール教室が上中体育館で行われました。

教室には、町内の中学校バレーボール部 57 人と、スポーツ少年団 48 人の選手が参加し、荻野さんからパスやレシーブ、スパイク、サーブなどの基本について指導してもらいました。

荻野さんは、「バレーボールは 1 人ではできないスポーツ。相手を思いやりながらプレーして欲しい」と、参加者に話していました。



◀如意輪観世音菩薩坐像



▲江戸期料理の再現



33 年ぶりのご開扉 (9/16 ~ 18)

東黒田の弘誓寺で、「如意輪観世音菩薩坐像」と「多聞天立像」が 33 年ぶりにご開扉されました。

如意輪観世音菩薩坐像は、秘仏として普段は保管されており、33 年に一度となる今年、脇侍仏の多聞天立像とともに直接拝観ができました。

また、ご開扉にあわせて東黒田区では、書物を元に江戸期の料理を地元女性らが再現しました。

料理は、再現だけではなく、青池調理師専門学校との協力により現代風にアレンジしたもので、特産の福井梅など地元産にこだわった料理に仕上がりました。

関係者は、江戸時代の雰囲気を感じながら 33 年ぶりのご開扉を祝いました。



音楽との交流 (9/22)

「ふるさと子どもコンサート」が、パレア若狭で行われました。

このコンサートは、県が小学生や保育園児たちに本格的な音楽に親しんでもらおうと県内各地で行っているもので、今回のコンサートでは、福井県警察音楽隊による演奏が行われました。

コンサートでは、子どもたちに馴染みのある曲が演奏され、子どもたちは演奏に合わせて踊ったり、手拍子したりして楽しみました。

また、演奏後には子どもたちと音楽隊の交流会も開かれ、気になる楽器を見つけると嬉しそうに楽器に触れたり、音を出す挑戦などをしていました。



▲音色に合わせて踊る子どもたち



▶楽器に挑戦する小学生



わかさで会いたかった (9/23 ~ 24)

婚活イベント「恋人の聖地 48 ~ わかさで会いたかった～」が若狭町で行われました。

このイベントは、町内在住者、または町内に勤務する男性と県外の女性とが、2 日間にわたり若狭町を観光しながら婚活を行うもので、男性 20 人と女性 20 人が参加しました。

参加者は、最初は緊張もあってか会話もぎこちない様子でしたが、町内の観光地を巡りながら段々と打ち解けていった様子でした。

今回の婚活イベントでは、7 組のカップルが成立したようです。



▲男女のペアで行動し、会話がはずむ参加者ら



◀ドライバーに交通安全の啓発品を渡す園児



交通事故ナシ (9/30)

秋の全国交通安全運動期間（9月21日～30日）に伴い、国道27号の倉見峠で、ドライバー一人ひとりに交通安全と交通事故防止を呼びかける交通安全茶屋が行われました。

この日は、ののほな保育園かりん組の園児11人が、ドライバー一人ひとりに「交通事故“ナシ”をお願いします」と、特産の三方“梨”などを手渡しました。

若狭町内での交通死亡事故は、9月30日現在で611日間発生していません。

引き続き交通死亡事故ゼロを継続できるように、ドライバーも歩行者も交通事故には十分注意しましょう。

▶事故“ゼロ”と“ナシ”をかけた特産三方梨



いっぷく時代村 (10/2)

第12回熊川いっぷく時代村が熊川宿を会場に行われました。

いっぷく時代村の名物イベントであるブリキの金魚レースには、用意したブリキの金魚150匹がエントリーし、平成の名水百選に選ばれている「前川」を一斉にスタートし、会場を賑わせました。

また今回は、テレビで浅井三姉妹が取り上げられたことにちなみ、熊川宿にゆかりのある人物に扮した戦国時代行列も同時開催されました。

時代行列では、鎧武者の法螺貝や空砲を合図に約100人の参加者が、上ノ町から下ノ町まで約1.1kmを歩きました。

会場には時代行列を見ようと多くの来場者があふれ、浅井三姉妹や戦国大名らに扮した参加者を眺めながら、歴史ある町並みに戦国口マンに想いをはせていました。



▲多くの来場者で賑わう熊川宿

▶名物のブリキの金魚レースでは、150匹が一斉にスタート



▶武者や姫、町娘などに扮して歩く戦国時代行列



▶「サバはいらんかね〜？」サバ売りに扮した参加者





▲刈り取りをする参加者ら
(白屋区)



▶群生するセイトカ
アワダチソウ



町の農村景観を守ろう (10/2)

セイトカアワダチソウの駆除が、町内各地で一斉に行われました。

セイトカアワダチソウは、北アメリカ原産の外来植物で、春から夏にかけて河原や空き地などに群生し、背の高い黄色い花をつけるのが特徴です。

非常に繁殖力が強く、ススキなどの在来植物に影響を与え、農村景観が損なわれる心配があります。

そこで、町では10月の第1日曜日を一斉活動日とし、秋の開花後に種子となる前に、刈り取りや根からの抜き取り作業をお願いしています。

この日、町内各地では農村景観を守ろうと多くの方が活動に参加してくれました。



発見から50年 (10/8 ~ 11/27)

鳥浜貝塚が発見されてから、今年で50年目を迎え、節目を記念した特別展「写真と図面で見るとリハマ」が若狭三方縄文博物館で始まりました。

特別展では、1961年(昭和36年)に鳥浜貝塚が発見されてから、1986年までの10回におよぶ発掘調査に関する写真や図面など169点が展示され、当時の様子をうかがうことができます。

また、10月7日には鳥浜貝塚から出土したウルシの木の枝が、縄文草創期にあたる1万2600年前のもので、世界各地で出土したウルシの中でも最古のものとわかり、特別展に花を添えました。

特別展は、11月27日まで開催されています。

▶展示物を眺める来場者



▼立体写真をのぞく来場者



▲新調された校章

▶校章の除幕を行う
関係者



創立60周年記念 (10/10)

上中中学校で、新調した校章の除幕式が行われました。

校章は、同校の創立60周年を記念して同窓会により、老朽化していたステンレス製の校章からセラミック製のものに新調されました。

合図で幕が外されると、直径180cmの赤い丸に、鳥羽川・北川上流と下流、その中央に位置する中学校をイメージした校章が姿を現しました。

創立した1951年(昭和26年)から現在までに8,041人が、この学び舎を巣立っており、新調された校章も、これからたくさんの上中中学校の生徒や卒業生を見守っていきます。

きずな

絆

～対話と実行～

若狭町長 森下 裕

「自分のことは自分で守る。 地域の安全は自分たちで守る」

去る8月28日に行いました福井県総合防災訓練は、3月に発生した東日本大震災を受け、地震と津波を想定したものでした。

当日の鳥羽地区および小川区をはじめ町内全域での避難訓練を中心とした防災訓練には、若狭町の人口の約4分の1に当たる4,200人余りの方にご参加いただき心から感謝申し上げます。

それぞれの訓練の場において常日頃の取り組みが遺憾なく発揮され、関係機関同士が協力し合って防災訓練に取り組まれている状況を拝見し、皆様の災害に対する心がまえや備えを十分に感じ取ることができました。

特に海沿いの地域では津波

被害を想定した訓練が行われ、津波災害に対する対処方法についても確認することができました。

地震災害は国内外で毎年のように発生しており、若狭町周辺にもいくつかの断層があり、地震が起きないとは決していえない状況です。さらに、災害は地震だけではなく台風などによる風水害についても今後十分に備えていかなければなりません。

今年5月末の大雨により土砂災害や道路の冠水などが発生し、常神半島では一部の集落が一時的に孤立し、町の災害対策本部を合併後初めて設置しました。

また9月には、相次ぐ台風被害が紀伊半島をはじめ全国

的に発生し、土砂災害、洪水警報による避難勧告、避難指示も近年にないほど数多く発令されています。

地震・台風をはじめとするあらゆる災害から被害を最小限に抑えるためには、住民の皆様一人ひとりが常日頃から防災意識を高めていただくこと、そして「自分のことは自分で守る。地域の安全は自分達で守る」という「自助」「共助」の精神も非常に重要となっておりま

す。今後、町としましては、訓練などを通じて引き続き皆様の防災への意識を高めていただくことと、災害を最小限に抑えるための事業に力を入れてまいりますのでご協力賜りますようお願いいたします。

広報クイズ

しりとり
うずまき
クイズ



携帯でアクセス
メールでも応募してネ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。8つあるオレンジのマスの文字をアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町企画情報課」（住所は省略可）まで送ってください。電子メールでも受け付けます（kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 11月15日（火）必着。

◇キーワード◇

- ① 11月3日の祝日は、「〇〇〇の日」
- ② 読めるかな？「花林糖」
- ③ 亀を助けて竜宮城へ行ったのは、「〇〇〇太郎」
- ④ 足のケガなどにより、足が不自由な人の歩行を補助する道具で、脇の下にはさんで使って歩行するものが主です。
- ⑤ 首都はカイロ。ナイル川の下流に位置し、北は地中海、東は紅海に面している国は、「〇〇〇〇・アラブ共和国」
- ⑥ 江戸幕府初代将軍。熊川宿の得法寺には、この人が腰掛けたといわれる松があります。

【ヒント】

今年で発見 50 周年となります。

《答え》 〇〇〇〇〇〇〇〇

- ⑦ お米を炊くための調理器具です。
- ⑧ 追いつめられたネズミがネコに噛みつくように、弱い者も追いつめられると強い者に反撃することがあることわざを何と言う？

①		② H	B		
	F			⑦	③
			E	C	
⑥ A			⑧		④ D
		⑤	G		

HAPPY BIRTHDAY

3歳です

このコーナーでは、11月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成20年11月生まれの3歳になるお子さまです。



絆・クイズ
3歳・ニセ子



宮下 ゆうみ 侑未ちゃん

11月14日生まれ(上瀬)

親: 直毅・裕子さん

やんちゃな女の子ですが、
いつもみんなを癒してくれます。



小堀 れお 玲生くん

11月27日生まれ(鳥浜)

親: 貴彦・有里さん

3人兄弟の末っ子です。
毎日3人で遊んでいます。

今回は平成20年12月生まれのお子さまが対象です。
写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお
名前、連絡先を添えて企画情報課または上中サービ
ス室へ提出してください(メールでの送付も可)。

11月7日(月) 必着です。

●問い合わせ 企画情報課 TEL 45-9110
電子メール
kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp
(受信確認のため、必ずお電話ください)

文芸ひろば

冠句

若狭町冠句の会

知恵袋祖母が残した生きる糧
千切れ雲日本恋しと北の子等

河原 敦子(向笠)
今井千代子(佐古)

川柳

ほっと川柳

荒波に乗ってスリルに浮く笑顔
肥満症スリル味わう体重計

中塚よしゑ(脇袋)
堀口 光江(兼田)

川柳湖畔

損得がすぐひらめいている数字
数字追う時代の波に吞まれそう

吉村恵美子(上野)
山田 和枝(倉見)

短歌

上中短歌会

炊事場に来て水遊びする幼児の顔
生きいきと我を見上げる
込み合える道の駅にて野菜売る
友を見つけて近付きてゆく

田中 一枝(天徳寺)
山口 勝代(上黒田)

かきり歌会

植ゑてより四ヶ月はや穂のたれて
豊作願ふ今日は稲刈り
とれたてのピーマン緑つややかに
空気の一杯詰まってをりぬ

砂原恵美子(気山)
由里 絹子(井崎)

俳句

海士坂俳句会

ふる里にこの空があり鳥渡る
秋蝶の羽根閉じしまま翁の碑

池田 嵐翠(海士坂)
内藤 増之(海士坂)

大鳥羽山水俳句会

稲妻や手足和らぐ仕舞風呂
老骨の裸をのぞく稲光

原田 敏子(大鳥羽)
森下 藤子(大鳥羽)

情報BOX



案内 ひきこもり家族教室

家庭の中で引きこもっている方などへの対応に困ったり、悩んだりしていませんか。

同じように悩んでいる方たちと一緒に、理解を深めて解決の一步を踏み出してみませんか。

■開催日時

11月22日（火）14時00分～16時00分

■開催場所

若狭健康福祉センター

■内容

学習会、ミニ講座、個別相談（希望者）

■その他

参加希望の方は事前にご連絡ください。

●問い合わせ・申し込み先

若狭健康福祉センター TEL 0770-53-1300

案内 「もしかして」から救える命

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待はどの家庭でも起こる可能性があります。虐待かもしれないと思ったら、ためらわずにご連絡ください。

「もしかして？」から救える命があります。
「もしかして？」と思ったら、ためらわずにご連絡ください。

（連絡した人の秘密は守られます。）

児童相談 24時間ダイヤル

（総合福祉相談所） TEL 0776-24-3654

敦賀児童相談所 TEL 0770-22-0858

福祉課子育て支援室 TEL 62-2704

●問い合わせ

福祉課子育て支援室 TEL 62-2704

案内 学生Uターン就職セミナー

県では、県外へ進学した本県出身学生がUターンで就職しやすいように、学生の保護者を対象とした就職セミナーを開催します。

■保護者向け企業訪問バスツアー（要予約）

開催日時 11月1日（火）

12時45分までに集合

集合場所 JR敦賀駅

訪問企業 ㈱アイケープラス、㈱福井村田製作所

■保護者向け合同企業説明会

開催日時 11月5日（土）

13時30分～16時00分

開催場所 ニューサンピア敦賀

内容 就職活動に関する講演会および合同説明会体験セミナー

●問い合わせ・申し込み先

福井県ふるさと営業課 TEL 0776-20-0286

案内 裁判員候補者へ通知されます

裁判員制度が平成21年に施行され、昨年には8,673人が裁判員として裁判に参加されています。

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿から無作為に抽出した名簿をもとに作成され、全国で約28万6000人が、平成24年の候補者名簿に登録されました。（有権者の約365人に1人の割合）

この候補者名簿に登録された方には、11月中旬に名簿記載通知と調査票が送られてきますが、この時点で裁判員に選ばれたわけではありません。この通知は、来年2月頃から平成25年2月ことまでの裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えするもので、すぐに裁判所へお越しいただく必要はありません。実際に裁判所へお越しいただく場合には、別途お知らせします。

●問い合わせ

福井地方裁判所事務局総務課

TEL 0776-91-5053

ホームページ

裁判所

検索

案内 最低賃金が改定しました

福井県における最低賃金が 10 月 1 日から改定されました。

最低賃金制度は、法に基づき国が賃金の最低額を定め、常用・臨時・パート・アルバイト・嘱託などの雇用形態や呼称にかかわらず、原則としてすべての労働者とその使用者に適用され、最低賃金以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。

■改定月日

10 月 1 日から

■改定額

(改定前) 時間額 683 円

(改定後) 時間額 684 円

■対象者

10 月 1 日から福井県内で働く全ての労働者とその使用者

●問い合わせ

福井労働局労働基準部賃金室

TEL 0776-22-2691

ホームページ

最低賃金制度

検索

案内 「子ども手当」が変わりました

10 月から子ども手当の内容が変わりました。これまで子ども手当を受給されていた方を含め、中学校卒業までのお子さんを養育されているすべての方の申請が必要です。

9 月 30 日現在で、手当の支給対象となる方に「子ども手当認定請求申請用紙」を 10 月末にお送りします。

申請用紙に必要事項を記入の上、役場窓口へ提出してください。

ただし、10 月 1 日以降に、お子さんが生まれた方や他市町村から転入された方については、申請書が郵送されません。出生や転入した翌日から 15 日以内に、役場窓口へ申請してください。

なお、転出された方は、転出先で申請となります。

(公務員の方は、勤務先での申請となります)

●問い合わせ

福祉課子育て支援室 TEL 62-2704

案内 警察署からのお知らせ

近年、若年者を中心とした大麻など薬物乱用者の検挙が増加しています。

覚せい剤や、大麻、麻薬などの違法薬物は一度手を出すと自分の意思では止められなくなります。

■「薬物乱用」、「売買」、「運び屋」に NO !

インターネット上には、違法薬物の売買に関する情報が氾濫しています。たった一度の使用や売買が、あなたから全てを失わせてしまいます。

「一度ぐらいなら」と安易な気持ちで売買などに関わらないようにしましょう。

また、薬物犯罪組織は、知人や同僚、学生時代の先輩・後輩などあらゆる人間関係を利用して勧誘してきます。薬物に関する誘いには絶対に乗らず、不用意に荷物を預からないようにしましょう。

●問い合わせ

敦賀警察署 TEL 0770-25-0110

小浜警察署 TEL 0770-52-0110

案内 消防署からのお知らせ

11 月 9 日は「119 番の日」です。消防署では、この日から 1 週間を利用して、火災予防や 119 番についての知識と理解を広めています。

■秋季火災予防運動

実施期間 11 月 9 日 (水) ~ 15 日 (火)

全国統一防火標語

「消したはず 決めつけしないで もう一度」

■消防車や救急車が必要になったら

「119」をダイヤルすると消防指令センターにつながりますので、場所や状況などを落着いて伝えてください。

通報は、

「慌てず」、「ゆっくり」、「正確に」

●問い合わせ

三方消防署 TEL 45-0119

若狭消防署上中分署 TEL 62-0119

案内 ふくい“見えるマガ”配信

県では、固いと思われがちな県政の取り組みを「今」を「わかりやすく」伝えるために、県政メールマガジン「ふくい“見えるマガ”」を配信しています。

■配信内容

- ・見える動画（F-i ネットの動画）
- ・見える県政（県政の話題をピックアップ）
- ・見える百景（福井県の美しい風景）
- ・見えるお知らせ（県からのお知らせ）
- ・見えるクイズなど

■配信日

毎月第2、第4週の金曜日

■登録方法

県のホームページから登録するか、右記のQRコードを読み取って登録してください。



●問い合わせ

福井県県広報課 TEL 0776-20-0269
ホームページ

福井県広報課 検索

案内 年末調整説明会の開催

税務署では、年末調整事務に携わる方々を対象とした年末調整説明会を開催します。

■敦賀会場

開催日時 11月18日（金）

（午前の部）10時00分～12時00分

（午後の部）14時00分～16時00分

開催場所 プラザ萬象

■小浜会場

開催日時 12月2日（金）

（午前の部）10時00分～12時00分

（午後の部）13時30分～15時30分

開催場所 小浜市働く婦人の家

■その他

- ①説明資料は事前にお届けしたものを持参ください。
- ②届け用紙が足りない場合は、コピーするか説明会会場または税務署窓口、各市町村窓口で受け取ってください。

●問い合わせ

敦賀税務署 TEL 0770-22-9268

従業員の町県民税は 特別徴収 で簡単、手間いらず！

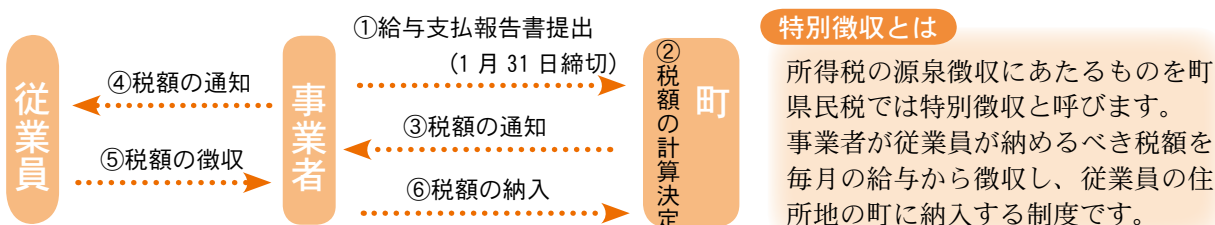
Q 事業者の方へ

所得税は源泉徴収していても、町県民税は徴収していないことはありませんか？

Q 従業員の方へ

毎月の給与から町県民税は引き落とされていますか？

従業員の町県民税（住民税）は、**事業者が毎月徴収し、町に納めなければなりません**



特別徴収とは

所得税の源泉徴収にあたるものを町県民税では特別徴収と呼びます。事業者が従業員が納めるべき税額を毎月の給与から徴収し、従業員の住所地の町に納入する制度です。

事務負担 - 少

従業員の税額は町で計算し、お知らせするので、事業者の方の事務の手間はかかりません

納付の手間 - 減

特別徴収を利用すれば、従業員の方が金融機関などへ出向いて、納付する手間が省けます

1回あたり負担 - 減

普通徴収の年4回払いに対し、特別徴収は毎月のため1回あたりの負担が軽くなります

●問い合わせ

税務住民課
TEL 45-9101